

その他報告事項について

1 本町田地区・南成瀬地区のPFI手法による学校整備の進捗について

【新たな学校づくり推進課】

2024年5月10日に事業提案書の提出を締め切ったところ、提案価格が募集要項で定める提案上限額を超過していたため、5月20日に公募手続きを中止しました。その後、民間事業者へのヒアリングを実施したところ、工事労務費が急激に上昇しており、提案上限額では参加できない意向が示されました。そこで、急激な物価上昇に対応するため提案上限額を増額し、2024年6月14日から再公募を開始しました。今後は、2024年8月中に優先交渉権者を決定し、2024年9月中の事業契約締結を目指します。

【要点】

- 契約締結時期は変更なし。2028年4月に新校舎を使用開始する。
- 提案上減額は、整備費にかかる物価上昇分のみを再検討し、新たに約32億円を計上した。

当初事業費	変更後事業費	増加額
24,831,284 千円	28,039,555 千円	+3,208,271 千円

2 急激な施設整備費の高騰を踏まえた「町田市新たな学校づくり推進計画」の施設整備時期の一部修正の検討【新たな学校づくり推進課】

2021年5月に「新たな学校づくり推進計画（以下、計画）」を策定して以降、急激な施設整備費の高騰、労働時間の規制強化による工期の延長といった社会環境の変化が起きています。

このことから、市の財政状況を踏まえ、各地区の統合・建替えが計画で示した時期のとり組み組むことができるか検討する必要があります。

【参考】2021年度から2055年度までの建替え・改修費用の教育委員会による試算結果

計画策定当初	→	現在
約2,540億円		約4,400億円

① 検討方法

計画で示した施設整備時期における整備費を再試算します。あわせて、町田市立学校の児童・生徒数推計や、築40年以上経過した学校を対象とした施設の老朽化調査を実施します。そのうえで、「町田市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方」に基づき検討します。

検討結果については、2025年3月の公表を予定しています。

② 対象地区

2024年度以降に基本計画の検討に着手する第2期以降の地区※を対象とします。
2024・2025年度に基本計画の検討に着手することとしている地区については、基本計画検討会及び意見交換会の開催を「延期」します。

なお、現在基本計画に基づき統合・建替えを進めている第1期 本町田地区等の5地区（本町田・南成瀬・鶴川東・鶴川西・南第一小地区）については、計画通り進めます。

期	地区
第2期 小山田地区等	<u>基本計画着手年度が2024～2029年度までの地区</u> 【小学校8地区】小山田・小山田南小、忠生・山崎・函師小、 町田第二小、山崎・七国山小、南第三・南第四小、 町田第六・高ヶ坂・南大谷小、町田第四小、町田第五小 【中学校3地区】薬師・金井中、町田第三・山崎中、南成瀬中
第3期 鶴川地区等	<u>基本計画着手年度が2030年度以降の地区</u> 【小学校7地区】鶴川第一・大蔵小、つくし野・南つくし野小、 忠生第三・木曽境川、町田第一小、成瀬台・成瀬中央小、 藤の台・金井小、相原・小中一貫ゆくのき学園（大戸小） 【中学校4地区】鶴川第二・真光寺、南、忠生・小山田、 堺・小中一貫ゆくのき学園（武蔵岡中）

3 第2回荷物らくらく登校の実施報告について【新たな学校づくり推進課】

本町田地区の3校において、2024年2月19日（月曜日）～3月1日（金曜日）に実施した第2回荷物らくらく登校の報告書をまとめました。

報告書本編は町田市ホームページからご確認いただけます。



荷物らくらく登校の
試行について

4 歴史の継承 デジタル保存の進捗状況について【新たな学校づくり推進課】

デジタル保存コンテンツ制作に向けた学校敷地内の撮影（360°カメラ及び無人航空機）を南成瀬小学校は2024年2月24日（土曜日）、南第二小学校は2024年7月24日（水曜日）に撮影を実施しました。

5 学童保育クラブ統合に伴う説明会開催について【児童青少年課】

2025年度統合対象の学童保育クラブに入会する児童の保護者にむけて、以下のとおりクラブの統合に関する説明会を開催しました。なお、当日挙がったご意見等については、10月の協議会で報告させていただきます。

小学校名	クラブ名	日時
南第二小	そよかぜ	7月20日（土曜日）14時～
南成瀬小	なんなる	7月13日（土曜日）11時30分～

※説明会は、10月、2～3月にも実施予定です。